



# サークルの星!

キラッと光るサークルや  
活躍する学生をクローズアップ!

## 吹奏楽部 NUBB

心はユニゾン、個性のハーモニーで  
誰にでも喜ばれるステージを

今年35周年を迎える吹奏楽部は、総勢107人と長崎大学の音楽系サークルの中では一番の大所帯です。それもそのはず、他大学の学生も多く入部しており、韓国からの留学生も2人在籍しています。「吹奏楽は大人数がいてこそ音の厚みが出ます。それに、長崎市内で学生だけで構成されている吹奏楽団はうちだけ。自然と部員が集まってくるのです」と語るのは部長の重留夏帆さん(教育学部3年)。しかもNUBBの場合は、企画から遠征の手配まで、すべて学生だけで運営しているのだそうです。「今年ねんりんピックの式典演奏に加えて老



長大祭の特設ステージにも出演します(11月19日)。来年2月5日には定期演奏会も決定。

人ホームや幼稚園のイベントなど、学外からの演奏の依頼が多くて大忙しです。でもみなさんに楽しんでほしいので、定番曲だけでなく昭和ア

イドル歌謡曲メドレーやアニメの主題歌メドレーなどもやりますよ」。演奏をしながらのダンスやパフォーマンスも取り入れるなど、演出もばっちり。で

は最後にみんなで今年のスローガンをどうぞ!  
「心はユニゾン、個性のハーモニー 届けよう感謝、みんな大好きNUBB!」

テンション  
あげあげて  
行きましょう!  
おいしい感じ!

## ボルダリング部

体ひとつ、自分の力で壁面をのぼる  
自然とのワイルドな一体感も魅力

フリークライミングの一種であるボルダリングは、ホールドと呼ばれる突起をつかみながら壁を登る、近年人気の高いスポーツです。長崎でも愛好者が増えてきました。部長の野本智紀さん(経済学部3年)のお話です。

「指の力や柔軟性が必要とされ、他のスポーツでは使わない筋肉も使います。道具は靴と手に付けるチョークだけで補助具は一切使いません。下がマットなので、上手に足から落ちれば危険はありませんし、小学生でもトライ

できますよ」。  
競技では、決められた色や番号のホールドを結んだコース(課題)をたどりながら、頂を目指します。「陸上競技に似て自分との闘いですが、難しい課題に何度も挑戦してクリアした時の達成感はたまりません」と野本さん。屋内のジムだけでなく、みんなで東彼杵町の龍頭泉などに足を延ばして岩場を登ることもあるのだそうです。自然とのワイルドな一体感は、ボルダリングならではのものですね。



部員は男女合わせて42人。部員募集中。

次はあのホールドをつかみ取れるか...

指の力だけでぶら下がる場面もあり、体幹が鍛えられます。

## 全学フットサル部 FORZA

フットサルならではのフットワークと戦術を駆使

イタリア語で「がんばれ」を意味する「FORZA」がチーム名。一見サッカーによく似たスポーツのフットサルですが、プレイヤーは5人。それだけに1人がボールにふれる回数も多く、より緻密なフットワークと戦術が求められます。「サッカーの

延長線上にあるように思われがちですが、ボールを扱うスキルや守備など、フットサル独自のスタイルがあり、FORZAのプレーもそのスタイルに近づきつつあります」と語る主将の吉原純さん(水産学部3年)をはじめ、メンバーは30人。去年の夏から指導者もつき、実力も上がっています。「楽しみながらも、いろいろな大会に積極

的に参加して強くなりたい」と吉原さん。今年5月の九州大学フットサル大会長崎県予選で優勝し、7月の九州大会では1勝を挙げたものの、その後惜しくも敗退。しかしめげずにはられません。10月には長崎県社会人2部リーグで優勝を目指します。「FORZA!」

FORZAのメンバー。悩みの種は練習場所。長大の体育館を使用させてもらえないので、学外で練習しているのだそうです。部員募集中。

もっともっと  
強くなりたい!



「2年生も頼もしくなりました!」部長の吉原純さん(右)と柴田健太郎さん(左)。